

はなみずき

2022年(令和 4年) 8月号

「夏は、やっぱり、にっぽんの花火だね」

夏休みが近づくと日本の「あちらこちらで」夜空を飾る花火の音がボンボンと鳴り響きます。大きな花火大会では、「たまや〜」「かぎや〜」との掛け声も聞かれ、見物している多くの人たちは浴衣を着ています。家で見学している家族は縁側に渦巻の蚊取り線香をたいて

うわわ

団扇で扇ぎながら、大きな花火が上がると「わあ〜」と声を張り上げています。こんな風情のある「にっぽんの花火」は、少なくなりましたが、私は、各地の「花火大会」を見てきました。

東京の隅田川花火や東京湾大華火大会は勿論のこと、我が家から見える江の島花火大会、長野県諏訪湖畔や館山寺温泉浜名湖畔の湖上花火大会、熱海の海上花火大会などなど見てきましたが、やはり最高の思い出となった花火大会は伊豆の土肥温泉海上花火大会でした。

土肥温泉海水浴場脇にある世界一の花時計のある公園(名前は憶えていません)の広場に座って見学する場所があつて、海上での打ち上げ花火とは別に、砂浜では、手筒花火という珍しい花火を行います。太い竹筒に詰まっている火薬花火を人間が抱えながら数人で並んで披露するものです。火花が持っている職人に雨のように降りかかる光景はとても感激するとともに熱いだろうなと心配してしまいます。土肥温泉海上花火大会のクライマックスは、沖の堤防に設置した横の長さ4、500メートルもあろうかと思われる「ナイアガラ花火」です。正面から見物できるので迫力満点です。これが夏休みの思い出の思い出もう一度行ってみたい花火大会でした。

施設長 鈴木

七夕

7月に入り、利用者の方に短冊を書いていただきました。

「世界中が平和になりますようにお祈りいたします」

「素敵なお友達になりたいです」

「今年も元気で過ごせますように」

「日本一の金持ちになりたい」

「メトロ(地下鉄に乗って)で買い物したい!」

「箱根、熱海に行きたい」

「百歳まで元気に過ごしたい」

「タバコ吸いたい」

「おまんじゅうが食べたい」

「大福が食べたい」

「〇〇(息子さんや娘さんの名前)の幸せを願っています」

「〇〇さん(ご主人のお名前)が面会に来てくれますように」

など、ご利用者それぞれの願いに彩られた笹の葉はどんな装飾を施すよりもキラキラと輝いて見えました。

少しでも願いが叶うよう、これからもお手伝いしていきます。

ご家族様のご協力に、いつも感謝しています。

2階 大脇



令和4年度 お盆行事について

コロナ渦の中ではありましたが、今年も無事にお盆の行事を終えることができました。迎え火、送り火共に雨の中の生憎のお天気ではありましたが、暑さはそれほど厳しくもなく、玄関先で行いました。

新規入所の方からは、「ここではいろんなことをやってくれるからいいね!」と仰って下さいました。

『昔は自宅の庭の地面の上でおがらを焚いたのよ』と言って、おがらが燃えきるまで煙を眺めながらお話しして下さいる利用者の方もいらっしゃいました。

皆様穏やかな表情でお線香を手向け、おがらを焚いて下さいました。また来年も皆様お元氣でお盆の行事を迎えられたら、と思います。

3階 佐々木



新入職員紹介

令和4年2月から職員となりました看護師 宮崎です。
 昨年、福岡県から東京へ引越してきました。これまで
 病院やクリニック、在宅医療に携わってきましたが、介
 護施設で働くのは初めてで施設ならではの働き方にまだ
 慣れず、即戦力としてはまだまだ道のりが長いと感じて
 います。一人一人の利用者様と向き合い、一人一人のニ
 ーズに合った医療を提供していけるよう日々努力して参
 ります。まだまだ力不足ではありますが、よろしくお願
 います。



2022.7.4
メロコンサート



2022.6.16
お食事会【中華料理】



2022.7.15
料理クラブ「フルーチェ」



**夏祭り
 けいふく祭&花火大会**



未来太鼓



未来太鼓



けいふく祭 縁日メニュー

縁日メニュー
 焼きそば
 お好み焼き
 焼き鳥



おてもやん



日本舞踊

発行者
 社会福祉法人
 恩賜財団慶福育児会
 特別養護老人ホーム
 麻布慶福苑
 〒106-0047
 東京都港区南麻布5-1-20
 TEL 03-3446-5501
<http://www.azabukeihukuen.com>

皆様からのご意見・ご感想
 をお寄せ下さい。お
 待ちしております



噴き上げ 花火



ナイアガラ花火